

# 有価証券

## 練習問題

問1：売買目的でA社株式100円を購入し、証券会社に支払う手数料50円とともに小切手を振り出して支払った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問2：売買目的でB社社債額面10,000円を額面100円につき95円で購入し、手数料300円とともに現金で支払った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問3：売買目的で1株あたり100円で30株購入したC社株式のうち、20株を1株あたり70円で売却し、代金は現金で受け取った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問4：売買目的で額面100円につき、95円で購入したD社社債（額面10,000円）を額面100円につき97円で売却し、代金は現金で受け取った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

## 解答解説

### 問 1

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
売買目的有価証券		150		当座預金		150	

売買目的で購入した有価証券は、売買目的有価証券で仕訳。  
購入手数料などの付随費用は、取得原価に含める。  
小切手を振り出して支払っているから当座預金になるので、注意。

### 問 2

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
売買目的有価証券		9,800		現金		9,800	

社債等の公社債（国債、地方債等）は額面金額ではなく、購入時に実際に支払った金額で仕訳する。  
購入手数料などの付随費用は、取得原価に含める。

$$10,000円 \times 95/100 + 300円 = 9,800$$

### 問 3

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
現金		1,400		売買目的有価証券		2,000	
有価証券売却損		600					

売買目的有価証券を売却したときは、売却株式の帳簿価額について売買目的有価証券（資産）の減少で処理します。なお、帳簿価額（取得原価）より売却価額の方が低い場合には、有価証券売却損（費用）が計上されます。

$$\text{現金（売却価額）} : 70円 \times 20株 = 1,400$$

$$\text{売買目的有価証券（売却株式の帳簿価額）} : 100円 \times 20株 = 2,000円$$

### 問 4

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
現金		9,700		売買目的有価証券		9,500	
				有価証券売却益		200	

帳簿価額（取得原価）より売却価額の方が高い（高い価額で売った）場合には、有価証券売却益（収益）が計上されます。

$$\text{現金（売却価額）} : 10,000 \times 97/100 = 9,700$$

$$\text{売買目的有価証券（売却社債の帳簿価額）} : 10,000 \times 95/100 = 9,500$$